

平成24年第4回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 家庭教育支援事業について

まず始めに、家庭教育支援事業についてであります。家庭において一週間、朝食の摂取状況、また、睡眠、勉強、運動時間などの生活リズムを記録していただく「きたひろしま生活シート」の取り組みを、11月中旬に市内の小学4年生及び中学1年生を対象として実施いたしました。

現在、集計作業を進めているところでありますが、その結果につきましては学校や保護者等に報告するほか、市のホームページで公表してまいります。

この取り組みを、家庭における望ましい生活習慣に対する関心や意欲を高めていただくきっかけづくりにしてまいりたいと考えております。

2 中学校における武道授業について

次に、中学校における武道授業についてであります。今年度から必修となりました武道として、市内の全中学校において「空手道」の授業が、9月から実施されております。

本市では、授業を進めるに当たり、マットや道着など必要な教材教具を整備いたしました。また、安全面への配慮として、教員に対する指導方法の研修会などを実施したほか、北海道空手道連盟から指導員の派遣を受けております。生徒たちは、空手道に興味を持ちながら積極的に指導を受け、円滑に実施されているところであります。

今後とも、引き続き研修などをおして指導教員の資質向上に努めてまいりたいと考えております。

3 双葉小学校及び緑ヶ丘小学校の校歌について

次に、双葉小学校及び緑ヶ丘小学校の校歌についてであります。先に公募した言葉やフレーズなどを参考に、4月の開校後、校長が作詞を、学校内外の教職員等が作曲あるいは編曲をして、完成いたしました。

校歌は、11月17日に両校で開催された開校を記念する集いにおいて、保護者や地域の方々に、全校児童の合唱により披露されたところであります。

今後とも、この校歌が歌い継がれ、地域に愛される学校となるよう支援してまいりたいと考えております。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。